

本日のおもちかえり

1) 性善説、性悪説と人間について色々な観方がありますが、あなたはどんな人間観を持っていますか。人間とはどんな存在ですか。

2) 創世記は最初の11章で三回の試み、1) 禁断の実を食べてはならない、2) ノアの箱舟、3) バベルの塔に失敗しています。ここからあらためてあなたは人間とは何者だと思いますか。

3) 上記2) のようにして創世記は諸々の未解決問題をかかえながら、全く新しい場面で12章が始まります。創世記12章1節-4節を読みましょう。あなたならこのような時にどんな人を選びますか。なぜ神様はアブラハムに声をかけたと思いますか。

4) 創世記12章11節-12節、20章1節-2節を読みましょう。アブラハムはここで何をしていますか。なぜ彼は妻サラを「自分の妹だ」と言っているのでしょうか。あなたがサラならどう思いますか。このようなことがあったこの夫妻の関係はどのようなものとなったことが予想されますか。

5) あなたは他にアブラハムのどんな姿を創世記の中に見出しますか。なぜ今日、私達はアブラハムは「信仰の父」と呼ばれているのでしょうか。

6) このようなアブラハムの姿を思う時に私達人間とは何者でしょうか。詩篇8篇3節-4節の言葉、『わたしは、あなたの指のわざなる天を見、あなたが設けられた月と星とを見て思います。人は何者なので、これをみ心にとめられるのですか、人の子は何者なので、これを顧みられるのですか』という問いかけにあなたならどう答えますか。